

令和5年度 第1回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和5年6月28日
午後7時～8時00分
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者や学校評議員、学校・こども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第1回目の内容】

・令和4年度及び令和5年度の学校の取り組みについて

蒲原中グループでは、蒲原西小学校と蒲原東小学校の交流を「よこのつながり」ととらえ、令和4年度の重点として取組を進めてきました。授業や行事の中で一緒に活動したり、オンラインなどを活用して交流したりする中で、近い将来同じ校舎で学ぶことになる子どもたちが交流を深めました。令和5年度も「よこのつながり」を重点として、今まで制限されていた対面での交流を積極的に進めていく予定です。

教職員の交流では、9年間の「たてのつながり」を意識した教育構想図を作成したり、グループの軸となる取組である「かんばら学」の授業研究会を実施したりと連携を進めました。令和5年度は、蒲原地区のフィールドワーク研修を行うなど、教職員の交流が始まっています。今後も夏季合同研修会や授業研究会を通して教職員の交流も進めていきます。

・これまでの学校統合準備委員会の取り組みについて

教育委員会から、学校統合についてのこれまでの経緯や令和2年度から始まった学校統合準備委員会の取り組みについて説明がありました。「目指す子ども像」や「どのような学習を望むか」といったソフト面や、「校舎建設の基本計画・基本設計」といったハード面について、地域住民へのアンケートやパブリックコメント等も参考にしながら、学校統合準備委員会で議論を重ねてきたことがわかりました。今年度から新たに各学校の学校評議員もメンバーに加え、蒲原地区の新しい学校について、より一層議論を深める学校統合準備委員会にしていきたいと思います。

次回

令和5年度第1回
学校統合準備委員会
6月開催

令和5年度第2回
学校統合準備委員会
10月予定

令和5年度第3回
学校統合準備委員会
2月予定



R4 東小と西小の
2年生オンライン交流



R4 東小と西小の
1年生合同授業「秋見つけ」



R5 蒲原グループ職員の
フィールドワーク研修と
ボランティアガイドの中学生

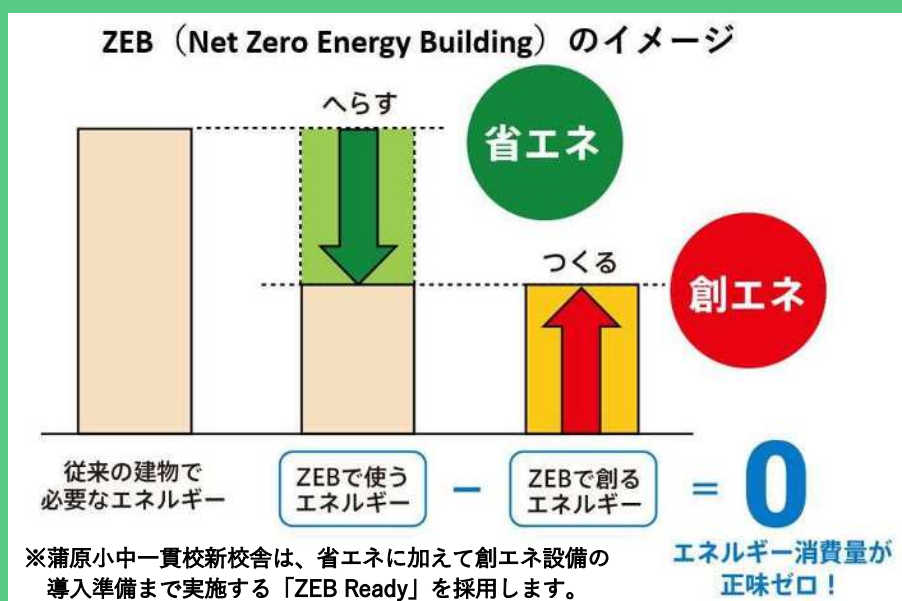
◎お問い合わせ先 蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局) ☎054-385-4115

蒲原小中一貫校校舎建設工事スケジュールの変更について

令和5年3月、静岡県は、近年の脱炭素社会の実現に向けた世界情勢に伴い、新設する建築物をZEB（Net Zero Energy Building）化する方針を決定し、静岡市でも県と同様、設計中の建築物を含め新築建築物をZEB化することとしました。

※ZEB（Net Zero Energy Building）とは・・・

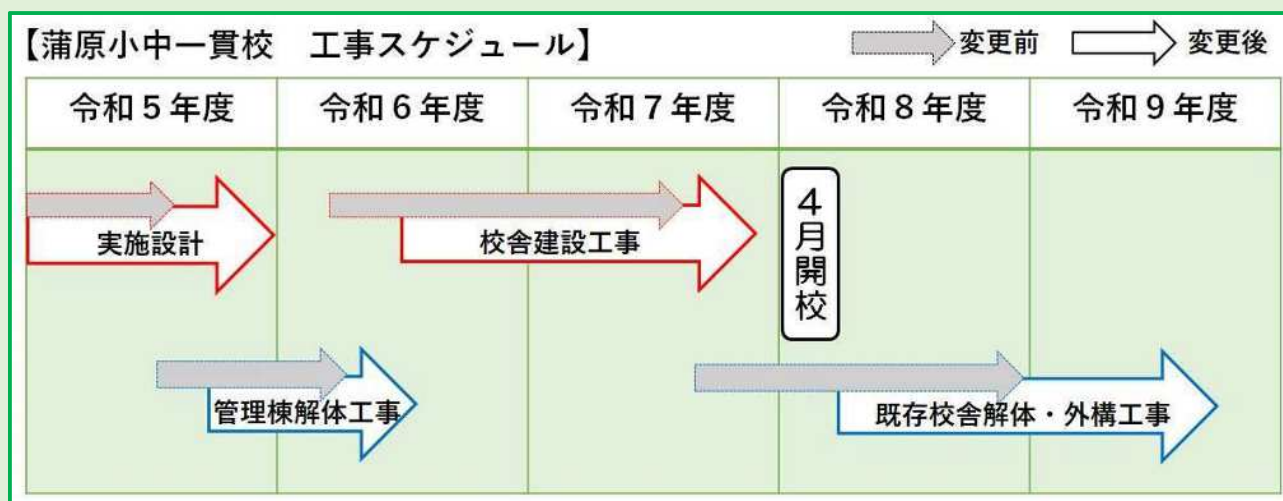
高効率な設備システム等により大幅な省エネルギー化を実現する「省エネ」と太陽光発電等による再生可能エネルギーを導入する「創エネ」を組み合わせ、建築物のエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のこと



出典：ZEB PORTAL（環境省 HP）

蒲原小中一貫校新校舎もZEB化の対象となり、高効率な空調設備の導入や断熱性能の向上等、従来の学校に比べて快適な教育環境を提供できるようになります。

これに伴い、各工事の開始・完了時期に変更が生じますが、令和8年4月開校に向けて事業を進めてまいります。



◎お問い合わせ先 静岡市 教育施設課（工事スケジュールについて） ☎054-354-2514

令和5年度 第2回 蒲原地区学校統合準備委員会を開催しました！

令和5年10月19日 午後7時～8時30分 蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者や学校評議員、学校・こども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第2回目の内容】小中一貫校化にむけての事案検討

① 新しい小中学校の学校名(通称名)について

委員から のご意見	・『蒲原』は残して、全国的に有名になるような学校名にしたい。 ・単純に『蒲原小中学校』ではつまらない。蒲原〇〇学園、蒲原〇〇学校 など、他とは違うものにしたい。 など
学校から の意見	・児童生徒のアイデアも聞いてみたい。(アンケートなど)

今後、児童生徒のアイデアや地域のみなさんの思いをお聞きしながら、新しい学校名について引き続き検討を進めていきます。

② 校歌について

委員から のご意見	・卒業生は、 <u>中学校の校歌に強い思い入れがあり</u> 、親も子も地域の方も知っている歌なのでぜひ残してほしい。 ・蒲原中出身のアーティストに作曲を依頼できないか。 など
学校から の意見	・校歌の歌詞についても <u>児童生徒の意見やアイデアを大切にしたい</u> 。 (アンケートなど)

学校名と同じように児童生徒や地域のみなさんの思いを大切に校歌についても検討を進めていきます。

③ その他

- ・教育を地域の活性化につなげたい
 - ・蒲原で子供を育てたいと思えるような学校にしてほしい
 - ・特色あるカリキュラムを検討していきたい
 - ・話し合いの場をより多く持ちたい
- という意見もいただきました。

蒲原地区の新しい小中学校にかかる期待の大きさや、前向きな思いを強く感じました。今後も地域の皆様の思いを大切に「新しい学校づくり」の準備を進めてまいります。



次 回



令和5年度第1回
学校統合準備委員会
6月開催

令和5年度第2回
学校統合準備委員会
10月開催

令和5年度第3回
学校統合準備委員会
2月28日予定

◎お問い合わせ先 蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局) ☎054-385-4115

令和5年度 第3回

蒲原地区学校統合準備委員会を開催しました！

令和6年2月28日 午後7時～8時30分 蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者や学校評議員、学校・こども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、令和8年度の小中一貫校開校に向けて話し合っています。

【今回の議論の内容】

① 小中一貫教育の令和5年度の実施の報告と令和6年度の計画について

小小交流

蒲原東小、蒲原西小の交流がさらに進み、交流が特別なことではなくなりつつあるとの報告がありました。



2年生生活科の授業での交流

小中交流

令和5年度の小学校と中学校の交流については、学年が限定される部分もあったので、令和6年度は、4・5・6年生と中学生との交流を計画しています。先生たちの交流研修も、年間7回実施し、9年間で子どもたちに付けたい力を共有しました。

令和6年度は、8年度の開校に向けてより細かく具体的な計画の作成に取り掛かります。

② 給食室の改修について

- ▶令和8年度に施設一体型小中一貫校が開校しても、今の蒲原中の給食室を引き続き活用し、子どもたちに安全な給食を提供していくと説明がありました。
- ▶既存施設や厨房機器などの改修や増強を行うと同時に老朽化対策を進めていきます。

<スケジュール(予定)>

令和6年度	令和7年度	令和8年度
・内装補修(床、壁、天井などの塗りなおし) ・厨房機器の更新	・スポットエアコンの設置 など	・外壁、屋根改修

③ 通学支援について

- ▶蒲原地区の2小学校(蒲原東小・蒲原西小)の統合及び移転に伴い、通学支援を考えています。
- ▶学校統合や移転によって通学距離が長くなる児童の登下校について、統合により保護者に新たな経済的負担が生じないように、また、安全に児童が通学できる手段について検討していくと説明がありました。

令和6年度の準備委員会のスケジュール

第1回 令和6年5月下旬～6月上旬(予定) ※第2回以降調整中
令和6年度は年4回ほどを予定しております。

令和5年度は3回の準備委員会を開催しました

裏面につづく➡

④ 学校名の決め方等について

委員の皆様からご提案いただき、令和6年度から次のとおり名称を変更し活動を続けていきます。

蒲原地区学校統合準備委員会 ➡ 蒲原地区学校開校準備委員会

【第2回準備委員会を踏まえた事務局からの提案】

- ①「学校名」「校歌」についてアンケートを実施し、子どもたちや保護者、地域の皆様の思いを広く聴取すること
- ②準備委員会とは別に少人数の分科会(部会)を設置し議論を深めていくこと

【委員からのご意見】

- ▶準備委員会当日の議論に加え、意見用紙による意見聴取を行ったところ、3月8日までに21名の委員の方々からご意見をいただきました。
- ▶「アンケートの実施」及び「分科会(部会)の設置」について、賛同する、あるいは、進めてほしいというご意見が大半でした。
- ▶この結果を踏まえて、令和6年度に入りましたら、「学校名」「校歌」についてアンケートを実施し、分科会(部会)にて議論、意見集約を行っていく予定です。

これから新しい学校に深く関わっていくことが予想される、子どもたちや保護者、教職員等の思いを大切に進めていただきたいと思います。

地域住民(特にこれから新校舎で学ぶ子どもたちの親世代)の声を十分に聞いてあげてほしいです。

今の中学生に考える機会を与えてもらえないかと思います。「(これから小学校に上がる子どもやこれから蒲原に生まれてくる子どもなど)後輩たちに残す学校の名前と校歌」のように考えてくれたら素敵なことだと思います。

地域が明確に誰でも分かる学校名が良いと思います。

学校名は、9年間の一貫教育校であることを明確に認識できるものが良いと思います。



アンケートを実施して、色々な方の「学校名」や「校歌」に対する思いを知りたいです。

今ある校歌を大切に残していきたいです。

小学生にも中学生にも分かりやすい歌詞が良いと思います。校歌は、今の、これからの、蒲原の子どもたちが歌い続けるということを忘れないでほしいです。

蒲原にゆかりのあるアーティストの力を借りることができるのならそれも素敵なことだと思います。

これを機に新しい校歌をつくっていきたいです。

今後も地域の皆様の期待や思いを大切に、令和8年度の開校に向けて準備を進めていきます。

◎お問い合わせ先 蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局) ☎054-385-4115